



世界の動き身近な話題
中日新聞

さんぽみち

かわら版さんぽみち編集局 TEL 918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内 TEL 0776-28-2116 FAX 0776-28-8602 Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp

日刊 福井県民

ふくいの今がギョッと

子どもと一緒に お出かけしよう!

‘地元食材で手作り’ にこだわる、みんなにやさしい北潟湖畔のカフェ



「お子様プレート」(ドリンク付 870円)

あわら市の北潟湖畔という絶好のロケーションに2023年12月にオープンした2階建てのカフェ。2階には北潟湖を望む大きな窓のあるカウンター席やテーブル席に加え半個室の小上がりがあり、「おひとり様から子ども連れまでのんびり過ごせる」と県内外から多くの人が訪れる人気のカフェだ。「食べることで作る地元野菜をたっぷり使ったメニューはどれも評判。『お子様プレート』はパスタやポテトなど子どもが喜ぶメニューに加え、安心素材で作ったパンなどが並ぶ。サラダのドレッシングやパンに添えられたジャムも自家製だ。さらに店長が「食べるスープ」と呼ぶ、野菜たっぷりの具だくさんスープは素材のうま味が十分に引き出され、子どもが家で食べない野菜も「このスープでなら食べる」といったママたちのうれしい声も多いそうだ。外には人工芝を敷いたテラス席があり、春から秋にかけては外での食事にも楽しめる。居心地のよさや利用しやすいさはもちろん、食べる人への愛情を感じられる特別なカフェだ。(※メニュー内容は季節や仕入れに応じて異なります。)



2階のカウンター席は北潟湖や湖畔の風景を望める特等席

カフェ セゾーツグループ Cafe O2glee
●あわら市北潟152字向野66-3 ●080-9349-0222
●モーニングタイム：午前9時～10時30分(休日の翌日はモーニングはお休み)
ランチタイム：午前11時30分～午後2時
ディナータイム：午後2～5時(L.O.午後4時30分)
(※状況に応じて早く閉店する日があります)
●月曜日(祝日の場合営業、翌日休)※詳しくはInstagramで確認を
●北潟湖畔公園の駐車場を利用

「子どものアトピー性皮膚炎に引き合っただけで、食の安全や大切さを意識し始めた」と言う店長の廣瀬知世さん。店で提供する食事はすべて添加物や防腐剤、農薬など身に害があるものは避け、可能な限り地産の物を使って丁寧に手作りしている。店名にもなっている「サークル」はラテン語で「塩」の意味。料理によって使い分ける塩をはじめ、パスタメニューにはグルテンフリーの米粉の生パスタを使用し、ご飯は白米と発酵酵素玄米のどちらかを選択できるなど、うれしいこだわりは随所に。食物アレルギーがあっても、相談すればどのメニューも可能な限り対応してもらえるそうだ。子どもの食事に気を配る若いママたちだけでなく、もっと若い世代や男性の来店も増えているとか。カウンター席もあるので1人でも気兼ねなく利用できる。

こだわりぬいた食材で、おいしさと安心を提供



サークルプレートはそのままテイクアウトでも楽しめる

人気の「サークルプレート」(1,880円)



「キッズランチ」

「くまさんカレー」



清潔感あふれたスタイリッシュな店内はバリアフリーで、ベビーカーでの入店も楽々。キッズコーナーや手作りの販売スペースがあり、待ち時間には子どもが退屈しないように折り紙のサービスも

フリードリンクでフレッシュなレモンガラスウォーターをサービス(子どもには水を用意)

「子どもがアトピー性皮膚炎に引き合っただけで、食の安全や大切さを意識し始めた」と言う店長の廣瀬知世さん。店で提供する食事はすべて添加物や防腐剤、農薬など身に害があるものは避け、可能な限り地産の物を使って丁寧に手作りしている。店名にもなっている「サークル」はラテン語で「塩」の意味。料理によって使い分ける塩をはじめ、パスタメニューにはグルテンフリーの米粉の生パスタを使用し、ご飯は白米と発酵酵素玄米のどちらかを選択できるなど、うれしいこだわりは随所に。食物アレルギーがあっても、相談すればどのメニューも可能な限り対応してもらえるそうだ。子どもの食事に気を配る若いママたちだけでなく、もっと若い世代や男性の来店も増えているとか。カウンター席もあるので1人でも気兼ねなく利用できる。



ナチュラル キッチン サール natural kitchen SAL
●福井市真木町104-12 ●0776-37-4499
●午前11時～午後3時(L.O.午後2時)
土曜・祝日は午後4時まで(L.O.午後3時)
※テイクアウトは午後6時まで(売り切れ次第終了)
●日曜日 ●20台
●ホームページで情報発信中

どの世代にも開かれた 癒やしの絵本カフェ



越前市今立総合支所や市民が利用可能な多目的ホールなどがある交流複合施設「あいばー今立」内に昨年12月にオープンした「えほんカフェ風」。長年、図書館司書や図書館長を務めた店長のコレクションである絵本や大人向けの本が約350冊あり、利用者は自由に楽しむことができる。店に並ぶ絵本は長く読み継がれてきた名作ばかり。店長は「今後ますますデジタル化が進む中で、ここでは絵本で赤ちゃんと触れ合う機会を持ってほしい」との思いで始めました。大人が生の声で絵本を読んでも、子どもの言葉が豊かになり想像力を養います。お年を召した方々も気軽に立ち寄っていただき、子どもが遊んでいるのを眺めるだけでも、元気をもらえます。大人や中高生向けの本もあるので、さまざまな世代の方に利用していただければ」と話す。店ではジャズコンサートなど、絵本というジャンルを超えたイベントも開催。5月には北海道を拠点に活躍する写真絵本作家・小寺卓矢さんの講演会も予定されている。さらに、カフェ内の絵本は貸し出しのほか、入手がしやすいものであれば購入が可能。絵本の注文も受け付けている。



えほんカフェ風
●越前市栗田部9-1-9 あいばー今立内
●090-4683-4081(店長)
●あいばー今立の駐車場を利用
※営業日、時間は店長携帯までお問い合わせください

越前市今立総合支所や市民が利用可能な多目的ホールなどがある交流複合施設「あいばー今立」内に昨年12月にオープンした「えほんカフェ風」。長年、図書館司書や図書館長を務めた店長のコレクションである絵本や大人向けの本が約350冊あり、利用者は自由に楽しむことができる。店に並ぶ絵本は長く読み継がれてきた名作ばかり。店長は「今後ますますデジタル化が進む中で、ここでは絵本で赤ちゃんと触れ合う機会を持ってほしい」との思いで始めました。大人が生の声で絵本を読んでも、子どもの言葉が豊かになり想像力を養います。お年を召した方々も気軽に立ち寄っていただき、子どもが遊んでいるのを眺めるだけでも、元気をもらえます。大人や中高生向けの本もあるので、さまざまな世代の方に利用していただければ」と話す。店ではジャズコンサートなど、絵本というジャンルを超えたイベントも開催。5月には北海道を拠点に活躍する写真絵本作家・小寺卓矢さんの講演会も予定されている。さらに、カフェ内の絵本は貸し出しのほか、入手がしやすいものであれば購入が可能。絵本の注文も受け付けている。

若いママを応援!! 長年憩いの場として人気のカフェ



店内メニューはテイクアウトにも対応(前日までに予約が確定)



こちら人気「とろとろたまごのオムライス」(スープ、サラダ、ドリンク付き1,350円)

ボリューム満点のランチ目当てに訪れたりする人でにぎわう居心地の良い店だ。

この店が「子ども連れに推しの理由」は、2代目オーナー土田昌代さんの「子どもがいてもやりたいことがあったら応援する!」という姿勢。店内には4畳半ほどの「ゆったり個室」があり、客であれば自由に利用できる。「ママ会を開きたい」や「ベビーマッサージの教室をしたい」「趣味の集まりに使いたい」「ワークショップを開催したい」などの声に応じる。子ども用のメニューも充実。「子どもがいても時間を楽しく過ごせる可能性を広げてほしい」と若いママたちの背中を押してくれる店だ。(ゆったり個室の利用は、午前11時から午後1時からの1日2枠で、どちらも2時間。事前予約が確定)



カフェ Bunbun
●坂井市丸岡町露町1-31(お天守前公園隣)
●0776-66-1690
●午前10時～午後5時
(ランチタイムは午前11時～午後3時)
金・土曜日は午後11時まで営業
●日・月曜日 ●5台(他にも公共駐車場あり)

週末はキッチンカーで各地のイベントに

丸岡城は「日本の桜の名所100選」にも選ばれ、桜が開花するこの時期には、城全体が桜の露に包まれるような幻想的な風景を見ることが出来る。その丸岡城の目の前、絶好のロケーションにあり、半世紀近く地元の人に愛され続けてきた店「カフェブンブン」。世代性別関係なく散歩の途中に立ち寄ったり、栄養バランスを考えたボリューム満点のランチ目当てに訪れたりする人でにぎわう居心地の良い店だ。

この店が「子ども連れに推しの理由」は、2代目オーナー土田昌代さんの「子どもがいてもやりたいことがあったら応援する!」という姿勢。店内には4畳半ほどの「ゆったり個室」があり、客であれば自由に利用できる。「ママ会を開きたい」や「ベビーマッサージの教室をしたい」「趣味の集まりに使いたい」「ワークショップを開催したい」などの声に応じる。子ども用のメニューも充実。「子どもがいても時間を楽しく過ごせる可能性を広げてほしい」と若いママたちの背中を押してくれる店だ。(ゆったり個室の利用は、午前11時から午後1時からの1日2枠で、どちらも2時間。事前予約が確定)

店のとなり、お天守前公園ではさまざまなイベントを開催
●お天守フェス サクラダカスミダ 緑日デー!
小雨決行・雨天中止
オーナーの土田昌代さんとスタッフ

自家製アイスのクリームソーダが人気。有資格のオーナーがアイシングクッキーのワークショップを開催することも

出張! 新聞ちぎり絵教室 in 福井市

福井県民生協 きらめきくらしのサポート きらサポサロン(宝永きらめき)で開催した所にお邪魔しました。参加のみさんの作品を紹介します

飯田 恵美子さん 渡辺 静子さん 渡辺 ふみ子さん 谷口 多恵子さん 前川 和美さん 佐竹 すみれさん 五木 るみさん 夏目 典子さん 白井 信子さん 横田 富枝さん 井口 富美子さん

春の感謝祭 今こそ 日刊県民福井 キャンペーン

「キーワード」を書いて応募しよう! <開催期間> 3月25日(火)～5月25日(日)

どなたでもご応募OK! (ただし、1世帯1回まで) <応募締切> 2025年5月31日

抽選で総勢 300名様に当たる!!

Wチャンス! 外れた方の中から抽選で200名様にちぎり絵BOOKプレゼント!

期間中にキャンペーンチラシや、日刊県民福井の紙面でキーワードをさがして応募してみてください!

★A賞 50名 スターボックス オリガミパーソナルドリッパギフト

★B賞 30名 モシモシナエル マルチ電源ラジオランタン

★C賞 20名 ティアール ライト&ゴマグ480ml

中日新聞・日刊県民福井の購読のお申し込みは ☎0120-888-291 午前9時30分～午後6時(平日)へ

<応募方法>

まずはチラシ内の「キーワード」をさがしてください。キーワード：日刊県民福井は、月ぎめ10,000円

- ハガキでのお申し込み
専用ハガキへ必要事項を記入し、切手(85円)を貼って郵便ポストへ投函してください
- Webでのお申し込み
スマホや携帯電話で右のQRコードを読み取ってキャンペーン専用応募フォームからお申し込みください。
- 販売店でのお申し込み
お近くの日刊県民福井・中日新聞販売店へ直接専用ハガキを持ち込んでいただくか、集金時にスタッフへお渡しください。

<お問合せ先>
今こそ日刊県民福井キャンペーン係 0776-28-2116 受付時間 9:30～17:00(土日祝除く)
※電話でのお申し込みは受け付けておりません。

<当選発表>
キャンペーン期間終了後、厳正な抽選の上、賞品の発送または販売店からのお届けをもって代えさせていただきます。

新聞ちぎり絵 出張教室します!

みなさんも始めてみませんか?

新聞ちぎり絵に親しむ人が増えています。素材は新聞紙。下絵に合わせて新聞のカラー紙面をちぎって貼り合わせて絵を描いたもので、世界に1つだけの味わいのある作品を作ることができるのが魅力です。

新聞ちぎり絵体験会 始めます

ご希望の公民館サークルやお友達グループなど、開催場所と参加人数をご連絡ください。スタッフがみなさんの町にお伺いします。詳しくは中日新聞、日刊県民福井 販売促進部 ☎0776(28)2116までお気軽にお問い合わせください。(「新聞ちぎり絵体験会について」とお伝えください。)費用として材料代(新聞ちぎり絵カードブック(ハガキサイズ)10枚づつ)300円が必要です。

さんぽみちは皆様の声でできていきます。「気になるお店や取材してほしい人」など、最寄りの販売店またはさんぽみち編集局へ!